

# 65歳以上の活躍の場

市では、65歳以上の人が介護サービスの事業所で、入所者の話し相手や洗濯の手伝いなどをする介護支援ボランティア活動を推進しています。活動すると交付金が支給されます。あなたもボランティアとして活躍してみませんか。



将棋をきっかけに会話が弾む

## 活動の前には登録

活動したい人は、事前にボランティアセンター（保健福祉館内）で登録手続きをしてください。

登録できる人 市に住民記録のある65歳以上の人

活動場所 市から指定を受けた介護サービス事業所

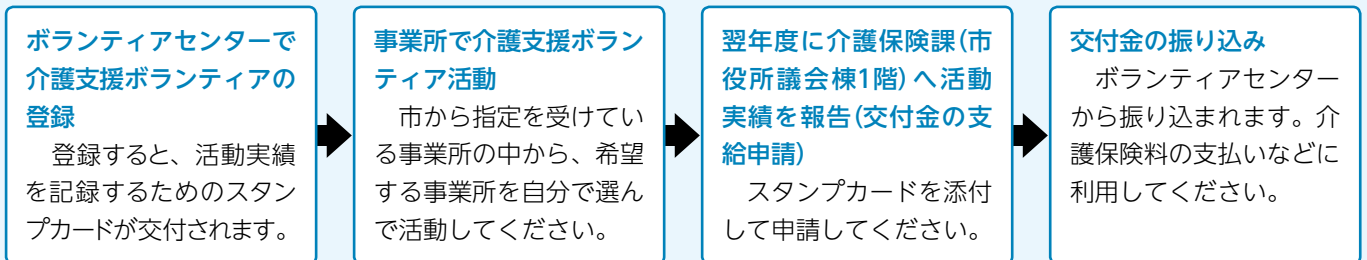
活動内容 レクリエーションなどの指導・補助、入所者・利用者の話し相手、食事の準備や洗濯の手伝いなど、施設職員の補助（活動内容は事業所によって異なります）

交付金 1時間程度の活動でスタンプカードにスタンプが1つ押されます（1日2スタンプまで）。

10スタンプごとに1,000ポイントとなり、翌年度に申請するとポイント数と同額の交付金を受け取ることができます（1年間の上限は5,000円）

※くわしくは介護保険課（☎20・1545）へ。

## 介護支援ボランティアの流れ



## 介護支援ボランティアインタビュー



介護支援ボランティア  
秋葉 勲さん(吾妻)

### 待っていてくれる人が励みに

地域の高齢者の孤立問題に関心があり、何か役に立ちたいと介護支援ボランティアに登録しました。4年前からデイサービス利用者の話し相手や将棋の相手をしています。わたしの将棋の腕前は素人で、毎回勝ったり負けたりですが、それが利用者を飽きさせないようです。初めは見るだけだった人の中に、自分もや

りたいという人や将棋の代わりに五目並べをしようという人も現れました。対局では、冗談を交えて楽しい雰囲気をつくるように心掛けています。うれしいのは、利用者から「次はいつ来てくれるの?」と声を掛けられたとき。待っていてくれる人の笑顔が目に見え、多いときは週3回足を運ぶこともあるんです。